

県と労働局・HWで**コロナ離職者**再就職支援事業助成金を活用した早期再就職支援を実施

目的

新型コロナウイルス感染の影響により、離職を余儀なくされた方の早期再就職の支援対策として、富山県は、「コロナ離職者再就職支援事業助成金(富山県版トライアル雇用)」(以下「県版トラ」と言う。)を令和2年10月1日より支給開始。局・HWにおいては、求人者及び求職者に対して「県版トラ」の周知・広報、対象求人への受理及び「県版トラ」を活用した職業相談・職業紹介による早期再就職支援を実施。

実施概要(「県版トラ」概要)

- ◆コロナ離職者を県内事業所において試行雇用(トライアル雇用)した場合には「トライアル雇用助成金」を支給。
- ◆トライアル雇用を経て正規雇用となった場合は「正規雇用助成金」(中小企業限定)を支給。
  - (1)対象事業主 県内に事業所を有する事業主
  - (2)対象者 新型コロナウイルス感染症の影響により、R2. 3. 1～R3. 2. 28の間に離職された方
  - (3)助成期間 R2. 10. 1～R3. 3. 31
  - (4)助成金種類
    - ・トライアル雇用助成金  
 トライアル雇用期間中の人件費(月額最大5万円/人・月 最長3ヶ月まで)
    - +
    - ・正規雇用助成金(中小企業限定)  
 トライアル雇用後正規雇用となった場合(最大15万円/人・回)
  - (5)受入人数 1社あたり5名まで



効果

(結果等)

- (1)求人者・求職者への「県版トラ」の周知・広報
  - ・求人窓口・職業相談窓口での周知・説明・利用勧奨
  - ・HWにリーフレット配置、週間求人情報での広報、HPでの広報
- (2)「県版トラ」対象求人への受理
- (3)「県版トラ」を活用した職業相談・職業紹介
- (4)登録事業所数や申請件数等の進捗状況の確認・情報共有

実施状況

登録事業所数97件、求人数400人、就職件数13人  
(R2.10.1～R3.3.31)

県

- ◆富山県人材活躍推進センターにコーディネーターを配置し、求人の掘り起こしや求人情報の共有・提供などにおいて、局やHWと連携しながら事業運営を行った結果、多くの求人登録事業所の確保や早期再就職に効果が見られた。
- ◆普段から、**県、局、HWが一体となって求職者の就労支援**に取り組んでおり、こうした連携体制の構築が、今回の円滑な事業運営に繋がった。

HW

- ◆トライアル雇用終了後に、「正規雇用助成金」の制度が設けられており、充実した支援内容のため、「県版トラ」を活用した人材確保を実施したいとの要望が多く、求人者から好評を得ている。
- ◆新型コロナウイルス感染症の影響により離職を余儀なくされた方も、「県版トラ」を活用することにより、希望する仕事に就ける可能性や就職の機会が広がることとなり、**早期再就職支援**に結びついている。

双方の声